

広がる未来へ

36

＊たはらエコ・ガーデンシティ構想

●田原市エコエネルギー導入等補助金制度のご紹介

太陽光発電などの環境にやさしい施設の設置や低公害車の購入には、補助金制度がありますのでご利用ください。補助額や申請方法などが平成20年度と変わりましたので、ご注意ください。

◆太陽光発電施設

作られた電気はご家庭で利用し、余った場合は電力会社に売電できます。設置費用はkWあたり平均約60～80万円です。

◆高効率給湯器

次の機器が対象です。

●エコキュート

(電気でお湯を沸かす)

●エコジョーズ

(ガスを効率的に使う)

●エコウィル

(給湯と発電を同時に行う)

●エコフィール

(石油を効率的に使う)

◆低公害車

ハイブリッド自動車や電気自動車、天然ガス自動車、メタノール車が対象となります。

平成21年度エコエネルギー導入等補助金制度

補助施設等	補助額	申請時期	他の補助
太陽光発電 (住宅用・事業所)	上限32万円 (8万円/kW)	工事着手前 (2週間程度前)	国 (住宅用)
高効率給湯器	1施設3万円	設置工事支払完了後 30日以内	国
低公害車 (個人・事業用)	上限5万円	新車登録支払完了後 30日以内	国・県 (事業用)

市税などの滞納がある場合は、補助金を受けることができません。平成21年度中に設置や購入が完了するものが対象となります。申請は、本人または家族の方が直接提出してください。予算がなくなり次第、受付を終了させていただきます。

今月のエコライフ標語

守らなкゃ
自然がひめいを
あげている

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人179人・事業所3か所(3月末現在)

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180



省資源のリサイクル

有害ごみと聞くと危険で処理が難しいと思われるがちですが、実は再利用されています。今回は、有害ごみについてお知らせします。

有害ごみって？

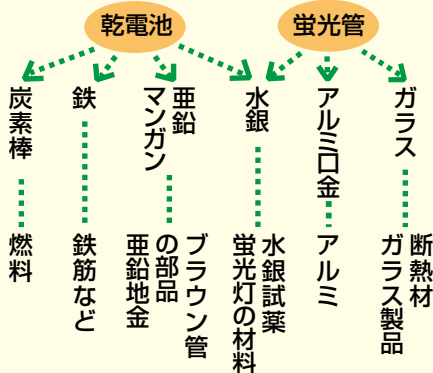
蛍光管や乾電池など、中に有害な物質が含まれているものを言います。このほかにも、水銀を使用した体温計や鏡などが該当します。

有害ごみの出し方

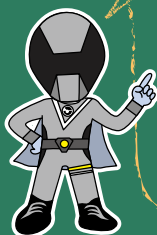
●**蛍光管(直管、丸形、ボール形)**
箱などから出して、割れないように気をつけてコンテナへ出してください。
※電球や割れた蛍光管は、もやせなごみとして出しましょう。

●**乾電池(マンガン、アルカリ) 体温計、鏡**
直接コンテナへ出してください。
※充電電池、ボタン電池は家電販売店の回収ボックスに出しましょう。

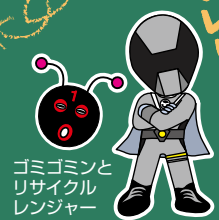
有害ごみの再利用について



▼清掃管理課
☎23局35388 FAX23局0180



有害ごみも大切な資源です。出し方を参考に、専用のコンテナへ出してください。



ゴミゴミンとリサイクルレンジャー

12